

韓国の養豚農場で17例目の アフリカ豚熱(ASF)が発生！

【概要】

- 発生場所は江原道寧越(カンウォンド ヨンウォル)郡の養豚農場(401頭飼養)
- 当該地域は、北朝鮮との境界に位置する江原道の中でも南端に位置しており、野生イノシシでASFが発生しているが、豚でのASF発生は初。
- 当該発生農場の飼養豚を殺処分。
- 半径500m圏内に養豚農場なし。
- 半径500m~10kmの養豚農場4戸は、精密検査で陰性が確認されたことから、予防的殺処分は実施せず、移動制限をかける。

※韓国当局の2021年5月6日のプレスリリースより

自分の農場を守るため飼養衛生管理基準遵守等の再徹底を！

<発生予防対策の重要ポイント(抜粋)>

(ア) 人・物・車両によるウイルスの持込み防止

- ・衛生管理区域、豚舎への出入りの際の洗浄・消毒の徹底
- ・衛生管理区域専用の衣服、靴の設置と使用の徹底
- ・人や物の出入りの記録
- ・飼料に肉を含み、又は含む可能性があるときは、あらかじめ摂氏90度・60分間以上の加熱処理を徹底

(イ) 野生動物対策

飼料保管場所等へのねずみ等の野生動物の排せつ物等の混入防止
豚舎周囲の清掃、整理・整頓
死亡家畜の処理までの間、野生動物に荒らされないよう適切に保管

いつもと様子が違う時は、早期の通報をお願いします。

平日の時間外(午前8時30分~午後5時15分以外)及び休日に
連絡の必要な場合は、警備室**0573-26-1114**に電話し、

「家畜保健衛生所に緊急に連絡が必要」と伝え、
警備員が家畜保健衛生所職員におつなぎします。

